

63rd All Japan Student Glider Championship

# ***BLUE THERMAL 2023***





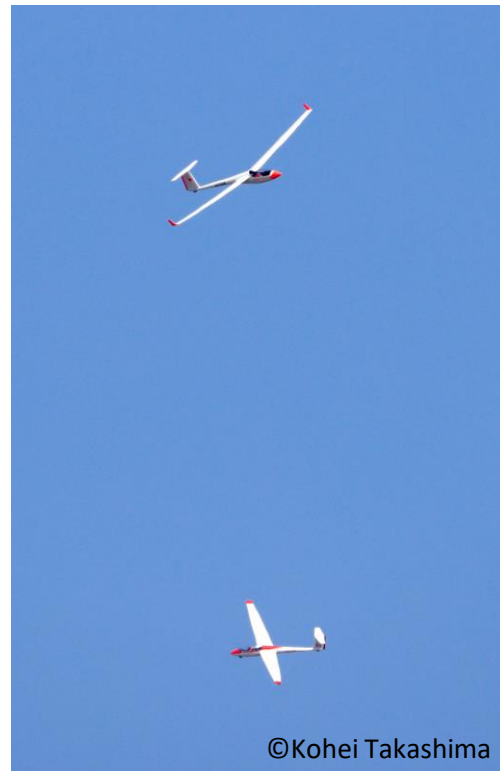
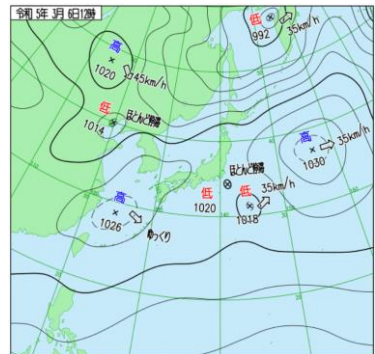
# Day1 競技開始！初日から得点ラッシュ！！



©Kohei Takashima

## Day1の得点

- 1位 慶應 松本 983点
- 2位 阪大 満田 963点
- 3位 大工 若井 960点



©Kohei Takashima

早朝の降雨により一度不安がよぎった1日目でしたが、開会式が終わるころには晴天に。

いざ競技が始まると、2発目の九エ19が周回！ほかの機体も後に続きました。13時前後には気象条件が最高に。次々に選手がゴールしました。慶應 松本選手は21分でゴール！速い！

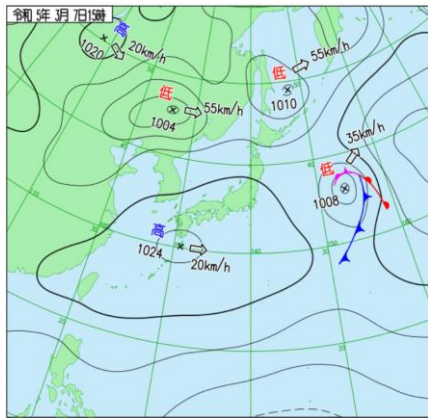
大盛り上がりの1日目の競技フライトは、結果的に全30名中19名の選手が得点するという、大会初日として素晴らしいスタートになりました。



# Day2 バッタの中から這い上がれ！



©Kohei Takashima



大会初日はからは打って変わって条件が厳しくなった2日目。  
 午前からバッタの繰り返しで前日からの盛り上がりも落ち着いてきた  
 ところで慶應Discusが周回！  
 しかしその後は各機苦戦が続き、着実にポイントを稼いだ同志社、阪大が後に続く結果となりました。

## Day2の得点

- 1位 慶應 松本 500点
- 2位 同志社 浅野 132点
- 3位 阪大 満田 19点



©おおのつむぐ



©おおのつむぐ



# Day3 逆転層！選手もブルーコンディション



©あおきとしき

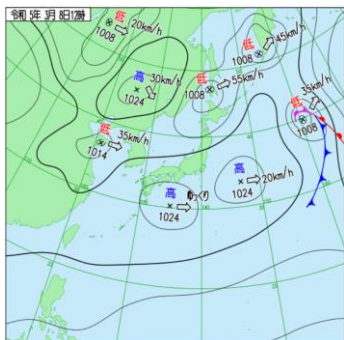
前日から引き続き厳しい条件の一日でした。発航が終わり、着陸した機体が撤収を始める中、法政Discusが粘りました！

しかしそのフライトも46分間の格闘の末ポイントすることなくランディング。

残念ながらどの選手も得点ならず！東海大学の西選手はday3を終えて「他も周回できない中、逆転のチャンスと思い、20分ほど粘りましたが、春らしい沈下に耐えられず、ポイントできませんでした。」と悔しそうに語っていました。

## Day 3 の得点

得点者なし



©木村



©Kohei Takashima



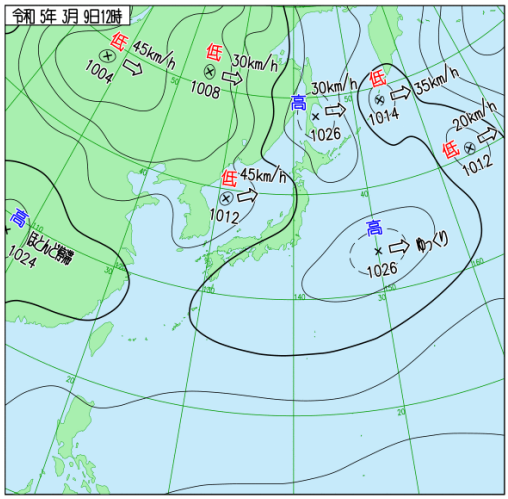
# Day4 大混戦！ サバイバルソアリング！



©Kohei Takashima

## Day4の得点

- 1位 明治 小林 1000点
- 2位 九大 矢野 971点
- 3位 慶應 松本 925点



全国大会も折り返し、後半戦！  
開始直後からはしばらくバツが続いたものの、徐々に滞空する機体が現れ始め、13時から14時の間にはいくつかの機体が周回しました。  
その中でも法政大学 原田選手は11時52分に離陸した後、約2時間の格闘の末にゴール！粘り強さをみせました。  
明治大学 小林選手は今大会初の1000点を獲得。上空が混み合う中、約27分間でのスピード周回です！



©おおのつむぐ



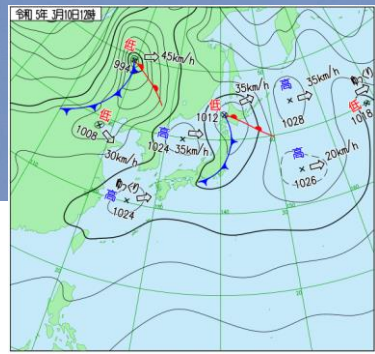
# Day5 得点チャンスを生かせ！



寒冷前線が通過し、一時は雷雨の可能性もあったDay5。競技開始前に天候は回復し、時間通りにフライトが開始されました。

周回が期待できる条件の中、午前中から滞空する機体が現れます。

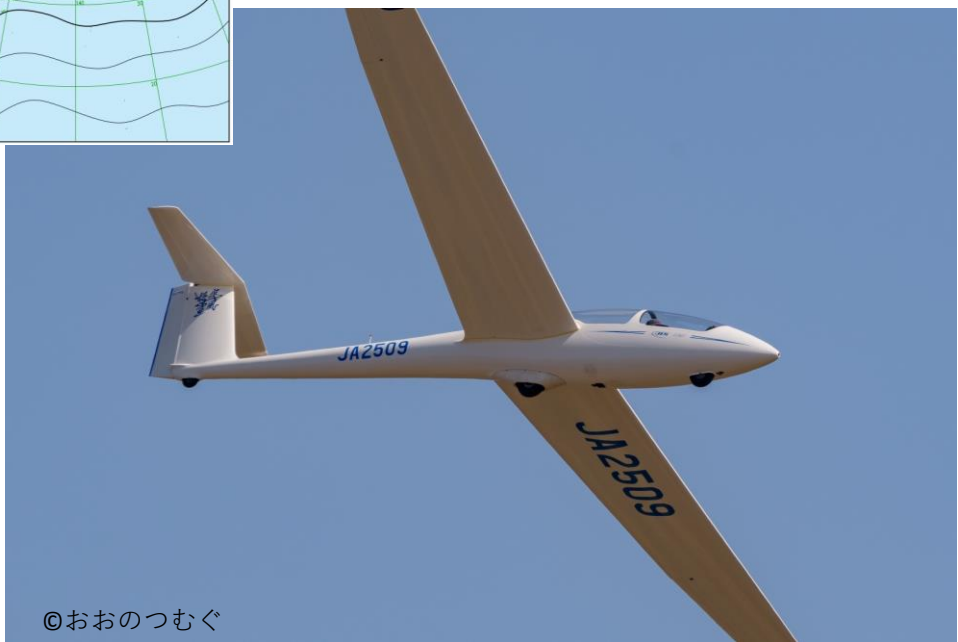
結果的に5機が周回を達成！昨日に引き続き1000点が出ました。



©桐山大和

## Day5の得点

- 1位 法政 佐藤 1000点
- 2位 東大 小川 940点
- 3位 九州 矢野 929点



©おおのつむぐ



©木村



# Day6 勝負は最後の最後まで！



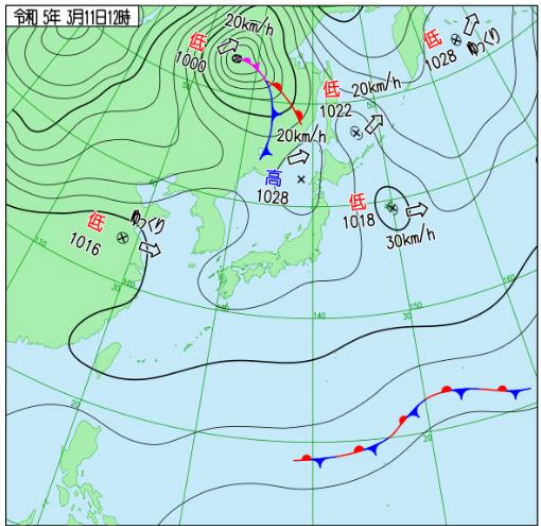
© Kohei Takashima

全国大会最終日！各大学準備の段階から気合が入ります。最初の発航は早稲田23。クルーの声援を背に離陸する姿が印象的でした。

競技最終日となるDay6最終発航が13時と時間がかかなり短いにもかかわらず、高気圧に覆われた妻沼ではバッタが続きます。

しかし12時を過ぎたタイミングで慶應Discus、阪大21、同志社23、九工19、京大21、東大LSが次々に滞空！3機が得点しました。

最終発航まで得点が変わる劇的な大会最終日となりました。



## Day6の得点

- 1位 東大 小川 500点
- 2位 慶應 松本 389点
- 3位 阪大 満田 82点



©おおのつむぐ





©Kentaro Umezawa

## 最終成績

### 個人

- 1位 慶應 松本 3470点
- 2位 青山 川口 2436点
- 3位 東大 小川 2222点

### 団体

- 1位 慶應義塾大学 4803点
- 2位 東京大学 2921点
- 3位 青山学院大学 2685点



©Ukyo Tsutsumi



©Ukyo Tsutsumi



# 東海大学

出場選手：西健太郎（4年）



©Kohei Takashima



©Kentaro Umezawa



©Kohei Takashima



©渡邊



©あおきとしき

選手から一言  
白ヒューズで辛かった、明日からは赤でバリバリ飛ぶ



# 法政大学

出場選手：原田俊平（4年） 佐藤啓示（3年） 長谷川リサ（4年）



©桐山大和



©Kentaro Umezawa



©Kohei Takashima

選手から一言

原田 妻沼は第二の我が家

佐藤 全国最高！

妻沼ありがとう！

長谷川 まだ足りない！



# 東北大学

出場選手：棚木友貴（3年）



©Kohei Takashima



©おおのつむぐ



©桐山大和



©Kazuhiro Kobayashi



©Kazuhiro Kobayashi



# 早稲田大学

出場選手：伊藤大貴（4年）大森悠矢（3年）稲葉宏人（3年）



©Ukyo Tsutsumi



©Kohei Takashima



©おおのつむぐ



©Kentaro Umezawa

選手から一言

伊藤 全国から集まった選手、クルー、運営委員の皆様全員に感謝！



# 東京大学

出場選手：松島理於（4年）小川隼平（4年）山田倫太郎（4年）



©Kohei Takashima



©Kohei Takashima



©Kohei Takashima



©Ukyo Tsutsumi

選手から一首  
山田 ガイドライン 割って減点 854 来年以降は 安全第一  
小川 最終日 デイリー周回 アツかった個人3位と 団体で2位  
松島 爆浮きで 気持ちよすよす ソアリング 現役最後は 爆燃え回避



# 慶應義塾大学

出場選手：松本健吾（4年） 緑川倫（4年） 芝尾賢（4年）  
嶋村俊介（3年） 麻谷悠貴（4年）



©桐山大和

©Kentaro Umezawa



©おおのつむぐ



©Kentaro Umezawa

選手から一言

松本 妻沼から逃げるな！

緑川 妻沼に來い！

芝尾 今年も歡喜のエレクトリカルパレードを奏でることができました。後輩たち頑張り！

嶋村 運営へのご協力大変感謝です。来年も慶應が上位独占します！同期の皆、妻沼で待ってるぜ！

麻谷 良かった！



# 明治大学

出場選手：小林悠佑（4年） 茂手木崇文（4年）



© Kazuhiro Kobayashi

© Kohei Takashima



© 渡邊

© あおきとしき



# 青山学院大学

出場選手：川口淳平（4年） 福島啓介（4年）



©Kohei Takashima



©桐山大和



©あおきとしき



©あおきとしき

## 選手から一言

川口 熱い戦いだった！みんなありがとう！

福島 2番手として周回できなかったのが悔やまれます、、  
ご一緒したみなさんありがとうございました！



# 大阪工業大学

出場選手：若井達哉（4年）



©Kentaro Umezawa

©おおのつむぐ



©おおのつむぐ



©Kentaro Umezawa



# 同志社大学

出場選手：浅野翔大（4年）森美聖（4年）



©Kentaro Umezawa



©おおのつむぐ



©おおのつむぐ



©Kohei Takashima



©おおのつむぐ



京都大学

出場選手：森崇（4年）、西真由乃（4年）



©Kohei Takashima



©おおのつむぐ

選手から一言

森 対戦ありがとうございました！  
またどこかで会いましょう！



©Kohei Takashima



©Kohei Takashima



大阪大学

出場選手：満田龍一（3年）



©Kohei Takashima

©Kohei Takashima



©渡邊



©おおのつむぐ

選手から一言：  
初めて参加する規模の大会でしたが、楽しめました！  
来年も頑張ります！



九州大学

出場選手：矢野智幸（4年）





# 九州工業大学

出場選手：塩津穂夏（4年）内村涼（4年）

